

## 適切な非破壊試験業務の徹底について

(一社) 日本非破壊検査協会 認証事業本部

近年、非破壊試験業務において、試験記録の取扱いや試験実施条件に関し、適正な対応の重要性が改めて認識されております。

非破壊試験は、社会インフラの安全・安心を支える極めて重要な役割を担っており、その結果の信頼性は、技術者一人ひとりの倫理観と適切な業務遂行により支えられています。

このような状況を踏まえ、認証事業本部では、非破壊試験に関わるすべての方々に対し、以下の事項について改めて徹底いただくようお願い申し上げます。

### 1. 倫理規程及び遵守事項の徹底

「非破壊試験に関わる者の倫理規程」及び「非破壊試験に関わる者の遵守事項」を十分に理解し、これを厳格に遵守すること。

### 2. 試験記録の適正な管理

試験結果の記録及び報告においては、いかなる理由があっても改ざんや誤解を招く取扱いを行わず、正確かつ客観的な記録を保持すること。

### 3. 試験条件の適正な確保

試験の実施時期や方法については、規格及び手順に基づき適正に実施し、不適正な変更や運用が行われないよう十分留意すること。

### 4. 不適切行為への適切な対応

業務上、不適切と考えられる指示や状況を認識した場合には、これを安易に容認することなく、適切に対応すること。

非破壊試験における不適切な行為は、長年にわたり築かれてきた非破壊試験技術者の認証制度に対する社会的信頼を損なう重大な問題です。

認証事業本部としては、今後も適切な非破壊試験業務の徹底と再発防止に向けた取組を継続してまいります。関係各位におかれましては、本趣旨をご理解のうえ、適切な業務遂行に一層努めていただきますようお願い申し上げます。

以上